


別記様式第1号（第2条関係）

政務活動費交付申請書

平成31年2月14日

栃木市長 大川 秀子 様
（栃木市議会議長経由）

会派の名称 公明党議員会
会派代表者氏名 入野 登志子  (印)
（所属議員 3 人）

政務活動費の交付を受けたいので、栃木市議会政務活動費の交付に関する
条例第4条の規定により、次のとおり申請します。

交付申請額 243,997 円

（平成30年8月～12月）

<内 訳>

項 目	金 額	備 考
研究研修費	180,877 円	
調査旅費	円	
資料作成費	円	
資料購入費	41,136 円	下野新聞他 3名分
会議費	円	
人件費	円	
その他の経費	21,984 円	タブレット他
支出合計	243,997 円	

別記様式第2号 (第3条関係)

政務活動費実績報告書

金額 180,877 円

平成31年1月31日

会派代表者氏名 入野 登志子



支出項目	研究研修費
内 訳	10月11日～10月12日 第80回全国都市問題会議 (交通費30,270円・宿泊費20,000円 参加費10,000円) 1人60,270円×3人分+振込料67円 <u>合計 180,877円</u>
事 由	第80回全国都市問題会議参加のため
債 権 者 住所・氏名	・東武トップツアーズ (株) 栃木支店 栃木市河合町1-68 ・(株) JTB長岡支店 第80回全国都市問題会議係 新潟県長岡市東坂之上町2-1-1 ・(株)みずほ銀行 東京都千代田区大手町1-1-5

(様式第4号)

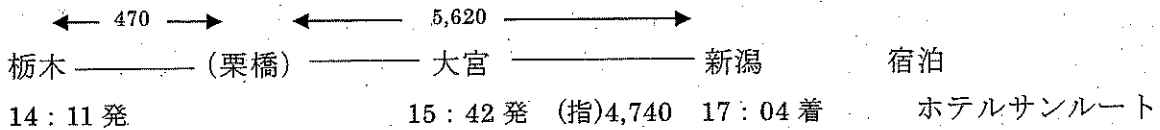
視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	公明党議員会	科目	研究研修費
視察研修月日	平成30年10月11日 ~ 30年10月12日		
参 加 者	入野登志子・古沢ちい子・小久保かおる		
視察研修名	第80回全国都市問題会議		
場 所	新潟県長岡市 シティホールプラザ アオーレ長岡		

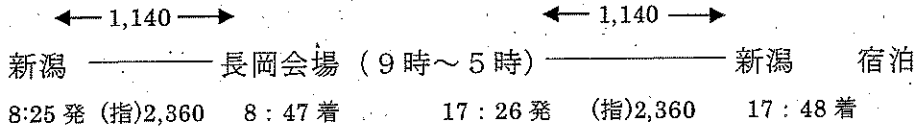
視 察 研 修 経 路

※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。

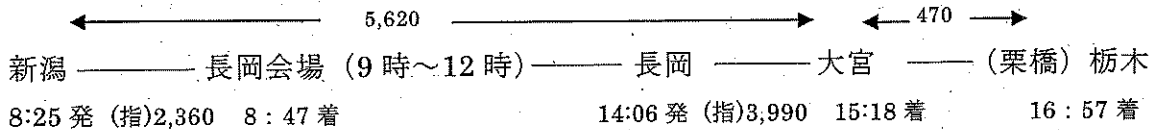
10日



11日



12日



※交通費は、区間ごとに記入してください。 ※12日 新潟駅→栗橋駅 有人改札にて途中下車可能

支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
運賃	栃木～栗橋(往復)	940	3	2,820	470×2
	栗橋～大宮～新潟(往復)	11,240	3	33,720	5,620×2
	大宮～新潟(新幹線指定)	4,740	3	14,220	
	新潟～長岡(新幹線指定)3回	7,080	3	21,240	2,360×3
	新潟～長岡 11日往復	2,280	3	6,840	1,140×2
	長岡～大宮 (新幹線指定)	3,990	3	11,970	
会議参加費		10,000	3	30,000	
振込手数料				67	
宿泊 (2日分)		20,000	3	60,000	上限1万円
会派合計				180,877	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。
※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。	平成31年1月31日
会派名 公明党議員会	代表者名 入野 登志子

収入印紙

TOBU TOP TOURS

AA No. 901722

お客様コード 106331

平成30年10月1日

DATE

領収証 RECEIPT

RECEIVED FROM

入野登志子 様

領収金額
THE SUM OF

¥ 30,270-

但し
FOR

JR券代と17

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.

発行者印

※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

FORM OF PAYMENT

現金 CASH	✓	9/28 ¥28,530- 10/1 ¥1,740-
小切手 CHECK		
銀行振込 BANK REMITTANCE		
ギフト券 GIFT TICKET		
クレジットカード CREDIT CARD		

東武トップツアーズ株式会社

栃木支店

〒328-0041 栃木県栃木市河合町1-68

TEL 0282(24)8331

収入印紙

TOBU TOP TOURS

AA No. 901719

お客様コード 106331

平成30年10月1日

DATE

領収証 RECEIPT

RECEIVED FROM

古澤ちい子 様

領収金額
THE SUM OF

¥ 30,270-

但し
FOR

JR券代と17

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.

発行者印

※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

FORM OF PAYMENT

現金 CASH	✓	9/28 ¥28,530- 10/1 ¥1,740-
小切手 CHECK		
銀行振込 BANK REMITTANCE		
ギフト券 GIFT TICKET		
クレジットカード CREDIT CARD		

東武トップツアーズ株式会社

栃木支店

〒328-0041 栃木県栃木市河合町1-68

TEL 0282(24)8331

収入印紙

TOBU TOP TOURS

AA No. 901721

お客様コード 106331

平成30年10月1日

DATE

領収証 RECEIPT

RECEIVED FROM

小久保かおる 様

領収金額
THE SUM OF

¥ 30,270-

但し
FOR

JR券代と17

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.

発行者印

※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

FORM OF PAYMENT

現金 CASH	✓	9/28 ¥28,530- 10/1 ¥1,740-
小切手 CHECK		
銀行振込 BANK REMITTANCE		
ギフト券 GIFT TICKET		
クレジットカード CREDIT CARD		

東武トップツアーズ株式会社

栃木支店

〒328-0041 栃木県栃木市河合町1-68

TEL 0282(24)8331



栃木市議会事務局 様

請求書番号 507

発行日 2018/09/13

請求書

株式会社JTB
長岡支店
第80回全国都市商工会議所
支店長

担当 [Redacted]
TEL 0258-35-3315

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

2018/09/28 までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額
10/10(水) ホテルサンルート新潟 シングル @10000	15	¥150,000
10/11(木) ホテルサンルート新潟 シングル @10000	17	¥170,000
合 計 内 入 金 額		¥320,000

ご請求額

¥320,000

*振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします。

振込口座	【銀行名】 [Redacted]	【支店名】 [Redacted]	小堀議員 キャンセルのため
	【預金種別】 [Redacted]	【口座番号】 [Redacted]	¥300,000 で 振込
	【口座名義】 [Redacted]	【お客様番号】 [Redacted]	

*お名前の前にお客様番号をご入力ください。



栃木市議会事務局 様

請求書番号 507

発行日 2018/09/13

請求書

株式会社JTB
長岡支店
第80回全国都市問題会議係
支店長
担当
TEL 0258-35-3315

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

2018/09/28 までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額
第80回全国都市問題会議 会議参加費@10,000円	23	¥230,000
合計	23	¥230,000
内入金額		

ご請求額

¥230,000

*振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座	【銀行名】	【支店名】	小堀議員 キャンセルのため
	【預金種別】	【口座番号】	¥220,000 で振込
	【口座名義】	【お客様番号】	

*お名前の前にお客様番号をご入力ください。

(様式第3号)

視察研修・研修会等報告書

年 月 日	平成30年10月11日 ~ 平成30年10月12日
調査目的又は 研修会等の名称	第80回全国都市問題会議
場 所	長岡市シティーホールプラザ アオーレ長岡
出 席 者	入野登志子 小久保かおる 古沢ちい子
報告事項	
平成30年10月11日	
開会式	
基調講演	地方分権へのまなざし 東京大学史料編纂所教授 本郷 和人
主報告	長岡市の市民協働 新潟県長岡市長 磯田 達伸
一般報告	市民との対話と連携で進める津市の公共施設マネジメント 三重県津市長 前葉 泰幸
一般報告	場所の時代 建築家東京大学教授 隈 研吾
平成30年10月12日	
パネルディスカッション	
閉会式	
上記のとおり報告いたします。	
平成 30年 10月 20日	
栃木市議会議長 大阿久 岩人 様	
会派名 公明党議員会	
代 表 入野 登志子	
報告者 入野 登志子	

市民協働による公共の拠点づくり

1 はじめに

かつて各地の存在した共同体では、住民同士が協力して地域の課題に取り組んでいた。その後社会の変化に伴い、共同体は弱体化していったが、その一方で、近年市民の能力や自己実現に対する意欲を背景に市民活動が活発化している。自治体も、市民活動に期待を寄せている。

1990年代以後市民協働の推進が行政の重要な政策課題となっている。公共の拠点は、公共施設や民間施設という従来の概念を超え、市民の創意工夫によって育まれる地域社会の活動の場である。

2 市民協働による公共の拠点とは何か

3 なぜ今、市民協働による公共の拠点づくりを進めるのか

4 市民協働による公共の拠点づくりに向けて

5 おわりに

「市民協働に携わる人材の育成」「公共の拠点となる場所の活用」や「まちづくりでの取り組み」を念頭において市民や市民団体の活動とこれに対する行政の連携・支援の在り方、さらには、今後の地域社会の在り方などを展望しながら議論を深めたい。

基調講演

地方分権へのまなざし 東京大学史料編纂所教授 本郷和人

1 日本は昔から中央集権か？

私たち日本人は、小学校の時から、「古代の昔から日本は統一国家であった。」という歴史教育を受ける。「一つの民族、一つの言語、そして一つの国家」を形成してきたのが、日本であると教えられる。本当に日本は古くから、都を核としてまとまる中央集権の国だったのか？

2 貨幣を例に

一例として貨幣の問題を挙げてみよう。貨幣経済とは、人々がその貨幣の価値に信用を置きその信用に基づいて貨幣が商品やサービスの交換をすることで成り立っている。日本列島に本当の意味での、「貨幣経済」が浸透したのは鎌倉時代。日本貿易によって膨大な量の銅銭がもたらされたあとの、18世紀の第2四半期であると考えられるべきである。

3 地方行政の形骸化

古代の日本では地方行政の単位として、「国」が置かれていたが、その国を司る行政官として国司が任命されていた。国司には、より正確な職名で言えば上位から守、介、など四段階の官がある。最も上位の守に任命されることが、今日で言うところの県知事になるに等しい。しかし守に任命された人は、自身の任国に直に赴いて生活するわけではない。地方行政の形骸化は、朝廷からの統一的なコントロールが届かないことを意味する。それは、自分の土地は自分で守らねばならない、という自力救済を必須とすること状況でもあった。そのため、地域の有力な者たちは武装して他者の侵略を防ぐ。これが源氏や平家など、武士の誕生に他ならない。

4 地域の特徴
<p>日本は西国から開け、この地方では流通が盛んであった。この利点を活用して発展を遂げた武士が平家である。一方で東国の源氏は農業生産を基盤としていた。特筆すべきは、平家が重視した日宋貿易である。平家は博多や福原（神戸）などを拠点として宋と交易を行ったが、そのうちで日本国内の流通に多大な影響をもたらしたのは、膨大な貨幣が流入してきたことである。取引の範囲がどうしても限られてしまう物々交換から、貨幣による取引に移り変わっていくことは、日本各地での物流が拡大し、互いに緊密な連関を持ち始めることを意味する。そうした遠くの地域との交易が進められる中で、各地で製造された焼き物、あるいは北海道の俵物（海産物）が特産物として都に運ばれ、さらには広い地域で売買されるようになる。</p>
5 武士と地方
<p>日本の歴史は天皇の歴史であるとともに、武士の成長の歴史でもある。日本列島の各地で誕生し、勢力を強めていった武士たちは、どのように支配圏を拡大していったのか。鎌倉時代は、東国に幕府、西国に朝廷が位置する格好になるが、朝廷に対して幕府の権力が優勢になった契機としては、1221年の承久の乱がある。関東の武士たちが西国へと進出していく結果を呼びこんだ。関東の武士達は西国へ進入しながら、西国に分布する上皇の所領、上皇に味方した貴族たちの所領を取り上げて、こうした土地の権利を御家人たちに配分していった。彼らには所有地なり領地をまとめる、集中的に保存するという概念がなく、そのため自身の領土を管理することが容易ではなかった。様々な地方で武家による権力機構が整えられてゆき、日本列島に小さな国がいくつも生じるようになった、とみることができる。日本全国を本当の意味で一つの国家とみなすことができるのは、ようやくこの時点、16世紀もおわりに近づいてのことかもしれない。</p>
<p>主報告 長岡市の市民活動 新潟県長岡市長 磯田達伸</p>
1 はじめに
<p>長岡市は、新潟県のほぼ中央部に位置し、人口は県内2番目となる271686人（平成30年7月1日現在）、行政面積891.06Km²、平成の大合併により、11市町村が合併した。主要都市へのアクセスを容易とする高速交通体系が充実している。平成16年7月新潟・福島豪雨、同年10月に発生した新潟県中越地震により甚大な被害を受け、今日まで復興に向けたまちづくりをすすめてきた。</p>
2 長岡市の歴史
3 長岡市の市民協働
4 長岡市の人づくりと未来への投資～新しい米百俵
<p>一般報告 市民との対話と連携で進める津市の公共施設マネジメント</p>
<p>三重県津市長 前葉泰幸</p>
1 住民自治の伝統

2. 公共施設マネジメントにおける市民の意思疎通

<ミッション1>合併を決断した住民が目指した公共施設を作り上げろ！

- (1) 津市斎場「いつくしみの杜」
- (2) 津市一般廃棄物最終処分場
- (3) 津市産業・スポーツセンター

<ミッション2>公共施設の「不都合な真実」をあぶり出し、向き合え！

- (1) 津市センターパレスビル (2) ポルタひさいビル

<ミッション3>市民との対話から聞き取った思いや願いを反映した公共施設を作れ！

- (1) 義務教育学校「みさとの丘学園」 (2) 認定こども園「津みどりの森こども園」

<ミッション4>すべてをオープンにし、とことん議論して公共施設を再編せよ！

- (1) 一身田公民館 (2) 新町会館 (3) 安濃庁舎周辺公共施設の再編

3. これからの公共施設マネジメント

場所の時代

建築家 東京大学教授 隈研吾

- 1 場所を主役とする時代の到来
- 2 都市主義の終焉
- 3 小さなエレメントによる建築
- 4 大きい建築を場所へつなぐこと

第80回全国都市問題会議 所感

市民協働による公共の拠点づくりをテーマとしての議題の講演を聞き、市民協働の流れと今後に向けての地域社会について参考になりました。議題解説の中で、かつて各地に存在した共同体では、住民同士が協力して地域の課題に取り組んでいた。その後、社会の変化に伴い、共同体は、弱体化していったが、その一方で、近年、市民の能力や自己実現に対する意欲を背景に、市民活動が活発化している。自発的かつ能動的に手を携えて地域社会の課題に取り組むようになったのである。また、基調講演では、「地域分権へのまなざし」ということで、日本は昔から中央集権か？と歴史を通して、昔物々交換から貨幣経済になる流れを聞きました。建築家の隈研吾東京大学教授からは、場所と建築がつながり、響き合うことができれば、自然と人が集まり、コミュニティが育ってくる。と話されました。コミュニティがくずれている現在では、人々が集まる場所は大変重要な施設です。元々人は、共同体で生活していたのだから、ということがわかりました。これからは、市民協働による公共の拠点づくりが大変重要であること、大変参考になりました。

(様式第3号)

視察研修・研修会等報告書

年 月 日	平成30年10月11日(木)、12日(金)
調査目的又は 研修会等の名称	第80回全国都市問題会議
場 所	長岡市 シティホールプラザ アオーレ長岡
出 席 者	入野登志子 小久保かおる 古沢ちい子
10月11日(木) 9時30分～17時	
・開会式	
・基調講演「地方分権へのまなざし」 東京大学史料編纂所教授 本郷和人	
・主報告「長岡市の市民協働」 新潟県長岡市長 磯田達伸	
・一般報告「市民との対話と連携で進める津市の公共施設マネジメント」 三重県津市長 前葉素幸	
・一般報告 「場所の時代」 建築家 隈 研吾	
10月12日(金) 9時30分～11時50分	
・パネルディスカッション	
・閉会式	
上記のとおり報告いたします。	
平成 30 年 10 月 25 日	
栃木市議会議員 大阿久 岩人 様	
会派名 公明党議員会	
代 表 入野 登志子	
報告者 古沢 ちい子	

10月11日(木) 9:30~17:00
*基調講演「地方分権へのまなざし」 東京大学資料編纂所教授 本郷和人
1.日本は昔から中央集権か? 2.貨幣を例に 3.地方行政の形骸化
4.地域の特徴 5.武士と地方
☆本当に言いたいこと
・江戸時代、それぞれの藩、それぞれの地域で教育があり、英才が育てられた。
・黒船が生み出した「明治維新」世襲に囚われず、才能を登用する。
・明治の達成は高く評価するとして、それは300万人の犠牲を出した、太平洋戦争に直接的
に結びつくのか否か。過度な受験秀才の重用をどう捉えるか。
・日本の歴史「黒船」が来ない→弛緩する。たまに「黒船」が来襲する→変革を志す。
・現代の黒船はなにか? (私は人口減少だと思っている) 今こそ、明治の中央集権とは逆に
地方の自治権を強く後押しするべきではないか。地方からボトムアップこそが、新しい
日本を支えていく。
*主報告「長岡市の市民協働」長岡市長 磯田 達伸
・若者が活躍できるまちづくり、将来を担う若者を地方創生の中心に据え「若者定着」子育て、教育、働く、交流、安全安心、連携により、「米百俵の精神」が息づく長岡として次の
100年を創り出す人づくりと、未来への投資を行う「新しい米百俵」に全力で取り組む。
*一般報告「市民との対話と連携で進める津市の公共施設マネジメント」津市長 前葉泰幸
・津市の資産である公共施設の姿を決めるのは市民です。津市はこれからも、市民の思い
を把握し、その願いをかなえる公共施設マネジメントの実現に向け、市民との対話と連携
により取り組む。
*一般報告「場所の時代」 東京大学教授 隈 研吾

・場所を主役とする時代から、小さなエレメントによる建築そして、大きい建築を場所へ
つなぐことに。
10月12日(金) 9:30~11:50
パネルディスカッション テーマ「市民協働による公共の拠点づくり」
コーディネーター 明治大学政治経済学部地域行政学科長・教授 牛山 久仁彦
パネリスト 東京理科大学工学部建築学科教授 伊藤 香織
NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会理事長 奥山 千鶴子
長岡市国際交流センター「地球広場」センター長 羽賀 友信
埼玉県和光市長 松本 武洋
高知県須崎市長 楠瀬 耕作
【所感】
今回のテーマ「市民協働による公共の拠点づくり」について、多種多様な角度から、公共
施設を考えることができた。歴史的背景や、経済的、市民協働とは？に対応しながらも
将来的に、目指すべき公共施設のありかた、運営維持などの課題、市民が求めるものか
見極める基準など、大変興味深く参考になった。本市においても、大型公共施設、類似施設
維持管理など、将来的展望に反映させたい。

(様式第3号)

視察研修・研修会等報告書

年 月 日	平成30年 10月 11日 ~ 平成30年 10月 12日
調査目的又は 研修会等の名称	第80回全国都市問題会議
場 所	長岡市シティーホールプラザ アオーレ長岡
出 席 者	入野登志子・古沢ちい子・小久保かおる
報告事項	
会議日程第1日	
開会式開会挨拶 全国市長会会長 立谷秀清相馬市長	
第80回の節目、多くの皆様と一流の皆さんのお話を伺い、あるべき地方自治体の 姿を考えていきたい	
開催市挨拶 磯田達伸 長岡市長	
二千人を超える方がアオーレ長岡にお集まりいただき、感謝します。長岡開府400年、戊辰 戦争400年。その度に復興してきた長岡は米100俵の精神が生きています。	
基調講演 地方分権へのまなざし 東京大学史料編纂所 本郷和人教授	
●江戸時代300諸侯・・・それぞれの藩、それぞれの地域で教育があり、英才が育てられた。	
●黒船が生み出した「明治維新」・・・世襲に囚われず、才能を登用する。	
「立身出世」をよしとする。⇒各地の英才が東京に集まる。	
上記のとおり報告いたします。	
平成30年10月 18日	
栃木市議会議長 大阿久岩人 様	
会派名 公明党議員会	
代 表 入野登志子	
報告者 小久保かおる	

万世一系の天皇を核とする、強力な中央集権が図られ、列強に対抗する。
●明治の達成は高く評価するとして、それは300万人の犠牲を出した、太平洋戦争に直線的に結び付くのが否か。過度な受験秀才の重要をどう捉えるか。
●日本の歴史「黒船」が来ない⇒弛緩する。たまに「黒船」が来襲する⇒変革を志す
●現代の黒船は何か？（人口減少と考える）。今こそ、明治の中央政権とは逆に、地方の自治権を強く後押しするべきではないか。地方からのボトムアップこそが、新しい日本を支えていく。国力維持するためには第2の明治維新のような取組が必要だと話を終了。
主報告長岡市の市民協働 磯田長岡市長
691平方メートル広い町、新潟県第2の都市。合併で広域に。米の生産全国3位、16の酒蔵、京都に続き2位、明治時代、石油が取れた。金属加工も。天然ガス、長岡まつりの花火錦鯉。戊辰戦争から150年、廃墟と化した長岡藩に100俵の米これを教育に生かす。
まちは市民の力で発展するというのが長岡の伝統。市民は主役、行政は黒子
2004年の新潟中越地震、復活の願いを込めた市民発想のフェニックス花火、自主防災組織もほぼ100%整備。防災が市民協働の大きなカギになった。
●市内産業・事業活動に3大学1高専に技術革新をもたらし、活性化を促す
●若者が、チャレンジが出来る環境設備を進める。
●現在から将来にわたるニーズを捉え、業務の改善・再構築に取り組む。
●子どもや若者が学べる場を作り、長岡版イノベーションを担う人材を育てる。
これらの視点を重要視しつつ市民の暮らしの安心と活力あるまちの実現に向けて、前進する決意である。
一般報告 前葉泰幸三重県津市市長
市民との対話と連携を進める津市の公共施設マネジメント。
平成13年に10市町村合併。斎場をPFI、27億円+31億円の施設、一般廃棄物焼却場
合併前から広域で行ってきたが、結果として一つの市で。地元対策、トンネル県道36億円で市も負担。住民交流センター80億円が133億円になったサオリーナ総合スポーツ施設。
不都合な真実、あえてあぶり出す。隠す、先送りにしない。ダイエーが撤退。第三セクターから市が買い取り。駅前商業施設破綻。損失補償。再生。オープンに。

行政は、対立の構造生み出しやすい。情報をオープンにしつつ、潮目が変わった時を逃さ
づに対応、常に考えていないといけない。
一般報告隈研吾、建築家、東京大学教授
●アオーレ長岡について
ヒューマンスケール、木漏れ日効果、泥濘まない土間、緑はワークショップで採用。ワークシ
ョップやり方で違う、厚生会館の量の上でモデルを前に。みどり欲しいという子供の声を採
用。ベンチでなく椅子に。温かくて落ち着く空間に。できて4年で500万人突破。
●場所と建築が繋がり、響きあうことが出来れば、自然と人が集まり、コミュニティが、
育ってくる。大きい建築にはそういう力があり、可能性があるからこそ、私は大きい建築に
挑戦している。その努力を積み重ねていって、場所が戻り、自分たちの物になる。
●アオーレ長岡のにぎわいの担当
人がどう動いてを考える。顧客側において、ご縁を作っている。元々公園、思い出の場所。自分
ごとにする為に、地元で飲み、人と会ってきた。
第80回全国都市問題会議 in 長岡 2日目
パネルディスカッション ー市民協働による公共の拠点づくりー
●牛山久仁彦明治大学教授コーディネーター
厳しい人口減社会の中、市民との協働さらに必要であり、公共の拠点づくり、ハードと担い手
づくり、ソフトも重要なテーマ。公共のプラットフォームという観点から、意見の集約、考え
ていきたい
●伊東香織 東京理科大学教授パネリスト
まちに開かれた居心地の良い場所をつくり、目的を持ってくる人だけでなく、多くの人の目に
触れ、離れた人にでも、何らかのエッセンスを感じることが出来る接点を用意する、そうした
拠点づくりが必要とされているのではないだろうか。
●奥山千鶴子 NPO 法人理事長
活動は子育て支援 NPO。子育てひろば、ニッポン子育て応援団(明るい圧力団体)。
子どもが生まれたことで地域に関心が深まるこの時期を逃さず、子育て家庭を地域に温かく
受け入れていく事、子どもに関わることで地域の将来に思い出を馳せることのできる市民を増

別記様式第2号 (第3条関係)

政務活動費実績報告書

金額 41,136 円

平成31年1月31日

会派代表者氏名 入野 登志子



支出項目	資料購入費
内 訳	①下野新聞 30.8月～12月@3,035×5ヶ月=15,175円 (入野) ②朝日新聞 30.8月9月@3,093×2ヶ月=6,186円 (入野) ③下野新聞 30.8月～12月@3,035×5ヶ月=15,175円 (古沢) ④日経MJ (流通新聞) 30.11月12月@2,300×2ヶ月=4,600 (小久保)
事 由	調査研究のため
債 権 者 住所・氏名	①② ASA 栃木中部 () 栃木市川原田町 138-4 ③YC 栃木北部 () 栃木市箱森町 25-54 ④読売センター栃木西部 () 栃木市大平町真弓 1375-3

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	公明党議員会	科 目	資料購入費
-------	--------	-----	-------

領 収 書

平柳町 2-8-17 口座振替 お問い合わせ

入野 登志子 様

30 年 8 月分 3,093 円 左記のとおり正に領収致しました。 30. 8. 26

新 聞 名	部 数	金 額
読売統合版	1部	2,864円+税229円

ご購入ありがとうございます。今後も宜しくお願ひします。

有限会社 宮本新聞店
 代表取締役 宮本守雄
 栃木市神田町2-2-4
 0282-22-2300 区 023 順 59-050

ASA 朝日新聞サービスセンター 読者番号

35区 領 収 証

入野 登志子 様 30 年 8 月分

銘 柄	部 数	金 額	合 計 金 額
下野新聞	1	3035	6,128 円
朝日新聞	1	3093	
値引き			領収日 30. 8. 28 日

ASA 栃木中部
 栃木市川原田町138-4
 TEL 0282-22-2456

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

領 収 書

平柳町 2-8-17 口座振替 お問い合わせNo

入野 登志子 様

30 年 9 月分 3,093 円 左記のとおり正に領収致しました。30.9.25日

新 聞 名	部 数	金 額
読売統合版	1部	2,864円+税229円

ご購読ありがとうございます。今後も宜しく
願います。

有限会社 宮本新聞店
 代表取締役 宮本守雄
 栃木市神田町2-4
 0282-22-2300 区 023 順 59-050

領 収 証

入野 登志子様 平30年 9月分

平柳町2丁目 8-17

銘 柄	部 数	金 額	
朝日新聞朝刊	1	3,093	合 計 金 額 6,128 円 本体価格 5,674円 消費税 454円 上記金額正に領収致しました。
下野新聞	1	3,035	
A G06	値引き	円	領収日 30.9.25日

お知らせ

ASA 栃木中部
 栃木市川原田町138-4
 TEL 0282-22-2456



平柳町 2-8-17

領収書

お問い合わせNo. [Redacted]

口座振替

入野 登志子 様

30年10月分 3,093円

左記のとおり正に領収致しました。30年10月26日

新聞名 1部 部数 金額
読売総合版 1部 2,864円+税229円

ご購入ありがとうございます。今後も宜しくお願ひします。

有限会社 宮本新聞店
代表取締役 宮本守雄
栃木市神田町22-4
0282-22-2300 区 023 順 59-050

区域 23 お問い合わせNo. [Redacted]

お名前 入野 登志子 様

30年11月分

品名	部数	金額
読売新聞	1	3,093
	2	
	3	
合計		3,093円

左記の通り領収いたしました。30.11.27

宮本新聞店

所長 市田 22-4
TEL 0282(22)2300

領収印

ご購入ありがとうございます。今後も宜しくお願ひします。



ASA 35区

読者番号 [Redacted]

領収証

入野 登志子 様 平30年 10月分

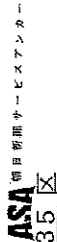
平柳町2丁目 8-17

品名	部数	金額
下野新聞	1	3,035
合計		3,035円

本体価格 2,810円
消費税 225円
上記金額正に領収致しました。
領収日 30年10月29日

お知らせ
年末の集金は誠に勝手ながら12月15日より始めさせていただきます。ご理解をさせていただきます。

ASA 栃木中部
栃木市川原田町138-4
TEL 0282-22-2456



ASA 35区

読者番号 [Redacted]

領収証

入野 登志子 様 平30年 11月分

平柳町2丁目 8-17

品名	部数	金額
下野新聞	1	3,035
合計		3,035円

本体価格 2,810円
消費税 225円
上記金額正に領収致しました。
領収日 30年11月28日

お知らせ
年末の集金は誠に勝手ながら12月15日より始めさせていただきます。ご理解をさせていただきます。

ASA 栃木中部
栃木市川原田町138-4
TEL 0282-22-2456



領 収 書

平柳町 2-8-17

口座振替 お問い合わせ№

入野 登志子

様

30 年 12 月分 3,093 円

左記のとおり正に領収致しました。30年12月27日

新聞名	部数	金額
読売統合版	1部	2,864円+税229円

ご購入ありがとうございます。今後も宜しくお願ひします。

有限会社 宮本新聞店
代表取締役 宮本守雄
栃木市神田町22-4
0282-22-2300 区 023 順 59-050

ASA 毎日新聞サービスセンター
35 区

読者番号

領 収 証

入野 登志子 様 平30年 12月分

平柳町2丁目 8-17

銘	柄	部数	金額	合計金額	
下野新聞		1	3,035	3,035 円	
				本体価格 2,810円	
				消費税 225円	
				上記金額正に領収致しました。	
G03	値引き		円	領収日	30.12.28 日



お知らせ
今年1年間 当ASAをご利用いただき有り難うございました。
★ASAスタッフ一同★

ASA 栃木中部
栃木市川原田町138-4
TEL 0282-22-2456

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	公明党議員会	科 目	資料購入費
-------	--------	-----	-------

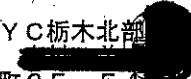

領 収 書
 座振替 お問い合わせNO 


柳橋町 12-22



古澤 ちい子 i 様

30 年 8 月分 3,093 円 左記のとおり正に領収致
しました 30. 8. 27 日

新 聞 名	部 数	金 額
読売新聞 統合	1	3,093

Y C 栃木北部 

栃木県栃木市箱森町 25-54
0282-23-8666 区 0055 順 399-000 集 集) 



領 収 書
 座振替 お問い合わせNO 


柳橋町 12-22

古澤 ちい子 ii 様

30 年 8 月分 3,035 円 左記のとおり正に領収致
しました 30. 8. 27 日

新 聞 名	部 数	金 額
下野新聞	1	3,035

Y C 栃木北部 

栃木県栃木市箱森町 25-54
0282-23-8666 区 0055 順 400-000 集 集) 

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)



柳橋町 12-22

領収書
口座振替
お問い合わせNO

古澤 ちい子 i 様

30年9月分 3,093円
左記のとおり正に領収致
しました。30年9月26日

新聞名	部数	金額
読売新聞 統合	-	3,093

YC栃木北郡
栃木県栃木市箱森町25-54
0282-23-8666 区 0055 順 400-000 集 集)



柳橋町 12-22

領収書
口座振替
お問い合わせNO

古澤 ちい子 i 様

30年10月分 3,093円
左記のとおり正に領収致
しました。30年10月29日

新聞名	部数	金額
読売新聞 統合	-	3,093

YC栃木北郡
栃木県栃木市箱森町25-54
0282-23-8666 区 0055 順 400-000 集 集)



柳橋町 12-22

領収書
口座振替
お問い合わせNO

古澤 ちい子 ii 様

30年9月分 3,035円
左記のとおり正に領収致
しました。30年9月26日

新聞名	部数	金額
下野新聞	-	3,035

YC栃木北郡
栃木県栃木市箱森町25-54
0282-23-8666 区 0055 順 401-000 集 集)



柳橋町 12-22

領収書
口座振替
お問い合わせNO

古澤 ちい子 ii 様

30年10月分 3,035円
左記のとおり正に領収致
しました。30年10月29日

新聞名	部数	金額
下野新聞	-	3,035

YC栃木北郡
栃木県栃木市箱森町25-54
0282-23-8666 区 0055 順 401-000 集 集)



柳橋町 12-22

領収書

口座振替
お問い合わせNO

古澤 ちい子

i

様

30年11月分 3,093円

左記のとおり正に領収致
しました 30年11月2日

新刊名 部数 金額
読売新聞 統合 3,093

Y C 栃木北郷

栃木県栃木市箱森町25-5 本郷 0282-23-8666 区 0055 順 400-000 集(集)



柳橋町 12-22

領収書

口座振替
お問い合わせNO

古澤 ちい子

ii

様

30年11月分 3,035円

左記のとおり正に領収致
しました 30年11月2日

新刊名 部数 金額
下野新聞 3,035

Y C 栃木北郷

栃木県栃木市箱森町25-5 本郷 0282-23-8666 区 0055 順 401-000 集(集)



柳橋町 12-22

領収書

口座振替
お問い合わせNO

古澤 ちい子

i

様

30年12月分 3,093円

左記のとおり正に領収致
しました 30年12月28日

新刊名 部数 金額
読売新聞 統合 3,093

Y C 栃木北郷

栃木県栃木市箱森町25-5 本郷 0282-23-8666 区 0055 順 400-000 集(集)



柳橋町 12-22

領収書

口座振替
お問い合わせNO

古澤 ちい子

ii

様

30年12月分 3,035円

左記のとおり正に領収致
しました 30年12月28日

新刊名 部数 金額
下野新聞 3,035

Y C 栃木北郷

栃木県栃木市箱森町25-5 本郷 0282-23-8666 区 0055 順 401-000 集(集)

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	公明党議員会	科 目	資料購入費
-------	--------	-----	-------

日経MJ流通新聞 (日本経済新聞社) 平成30年11月より購読

領 収 証 **再発行**

小久保かおる様 30年11月29日


★ 3,035-

但 **下野新聞** 30/11月分
 上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額
 消費税額等(%)

栃木県栃木市大平町西野田1-5
株式会社ASA栃木南部
加賀新聞店
 TEL 0282-43-7265・FAX 0282-43-7319

コクヨ ウケ-1048

領 収 書							
上高島120							
小久保かおる 様							
30年11月分 2300 円	左記のとおり正に領収致 しました。30.11.27日						
<table border="1"> <tr> <th>新 聞 名</th> <th>部 数</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>流通新聞</td> <td>1</td> <td>2300</td> </tr> </table>	新 聞 名	部 数	金 額	流通新聞	1	2300	
新 聞 名	部 数	金 額					
流通新聞	1	2300					
 読売センター栃木西部 〒329-4415 栃木市大平町真弓1375-5 TEL 0282(43)0858 FAX 0282(43)2339							

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

領 収 証

SZ 7

12 区

84

小久保 かおる 様

上高島120-3

30年12月分

品 名	部 数	金 額	合 計 金 額 (円)
下野新聞 (外税225) < 消費 税 >	1	2,810 225	3,035 (税込)

30年 12月 27日

今年もご愛読ありがとうございました。来年も皆様にとって良い年になりますように。

ご購入ありがとうございます。
上記の金額領収致しました。
領収金額には消費税が含まれています。

ASA 栃木南部

(株) 加賀新聞店

栃木市大平町西野田1-5

☎ 0120-66-7265

TEL 43-7265 FAX 43-7319



領 収 書

上高島 120

お問い合わせNO

小久保 かおる 様

30年12月分 2,300 円

左記のとおり正に領収致しました。30.12.26日

新 聞 名	部 数	金 額
日経流通新聞	1	2,300

口座振替申込受付中!
! 振替手数料は無料
です

読売センター栃木西部

大平町真弓1375-3

0282-43-0858 区 008 順 66-000 集

別記様式第2号 (第3条関係)

政務活動費実績報告書

金額 21,984 円

平成31年1月31日

会派代表者氏名

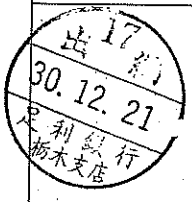



入野 登志子



支出項目	その他の経費
内 訳	①タブレット端末通信料 (H30.8月～H30.12月分) (1ヶ月分680円×5ヶ月分 3,400×3人分 10,200円) ②パソコンインク代5,108円 (入野) ③ノート、修正ペン他1,296円 (入野) ④自宅用パソコンインターネット利用料 1/6 充当 8月～12月16,145円×1/6=2,690円 2,690円×2人分=5,380円 (入野・小久保)
事 由	調査研究のため
債 権 者 住所・氏名	①栃木市長 大川秀子 栃木市万町9-25 ②コジマ栃木店 栃木市箱森町41-3 ③セリア今泉店 栃木市今泉町1-4-8 ④ケーブルテレビ (株) 栃木市樋ノ口43-5




(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	公明党議員会	科 目	その他の経費
タブレット端末通信料 8月～12月分 @680×5ヶ月×3名=10,200円			
①			
納入通知書兼領収書		納入通知書兼領収書	
平成30年度	通知書番号 6700033094-00-00	平成30年度	通知書番号 6700033093-00-00
納付者	栃木市平柳町2-8-17 入野登志子 様	納付者	栃木市柳橋町12-22 古沢ちい子 様
タブレット端末通信料政務活動費分 平成30年8月分～12月分		タブレット端末通信料政務活動費分 平成30年8月分～12月分	
納付金額	3,400円	納付金額	3,400円
納入期限		納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課	所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般	会計	01 一般
款	20 諸収入	款	20 諸収入
項	05 雑入	項	05 雑入
目	04 雑入	目	04 雑入
節	02 雑入	節	02 雑入
細節	01 雑入	細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)	説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。		上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 		栃木市長 大川 秀子 	
栃木市		栃木市	
収納済印 		収納済印 	
65000164110000		65000164110000	
 A 4 3 0 6 7 0 0 0 3 3 0 9 4 0 0 0 0 A		 A 4 3 0 6 7 0 0 0 3 3 0 9 3 0 0 0 0 A	

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	公明党議員会	科 目	その他の経費
タブレット端末通信料 8月～12月分 @680×5ヶ月×3名=10,200円			
納入通知書兼領収書			
平成30年度		通知書番号 6700033092-00-00	
納付者	栃木市大平町上高島120-3		
	小久保かおる 様		
タブレット端末通信料政務活動費分 平成30年8月分～12月分			
納付金額	3,400円		
納入期限			
所属	34100000 議会事務局 議事課		
会計	01 一般		
款	20 諸収入		
項	05 雑入		
目	04 雑入		
節	02 雑入		
細節	01 雑入		
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)		
上記のとおり納付してください。			
栃木市長 大川 秀子 			
栃木市			
			
65000164110000			
 A 4 3 0 6 7 0 0 0 3 3 0 9 2 0 0 0 0 A			

領収証



コジマビックカメラ 橋本店
TEL 0282-24-4001
公明党 議員 会

人野登志子 様

¥5,108-

(内、消費税等 ¥378)

お品物 (

上記正に領収致しました。)

「コジマビックカメラ」ますます便利に！
その1 ホイット交換でお得にお買い物！
その2 どちらのお店でも修理を承ります！

2018/12/01/12:34 レジNo.6535/0101

取引No.6235 販売員55524/

4980999919300 BC1351+350SRP ¥5,108
J/P/P P1-5,108 844,730

合計 ¥5,108
(内、消費税等 ¥378) 点数 1

お支払い ¥5,108

現金 ¥10,108
お釣 ¥5,000

本日の対象額 N98002415129* P52

ポイント 1倍 ¥5,108

今回発生ポイント 52

ポイント残高 196

今回のお買上げによりポイント71の有効
期日が2019年11月30日に延長されました。



②

領収書

公明党 議員 会

人野登志子 様

金額 ¥ 1,296
(消費税込)

※上記金額欄に記載がない場合は、
レシートの合計金額が領収金額です

- レシートに対象外の商品が含まれる場合は、
金額はお客様がご記入ください。
- ご返金・交換の際には領収書が必要となります。
- 領収書の再発行はいたしかねます。

Seria 株式会社セリア

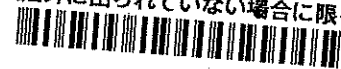
本社 岐阜県大垣市外洲2丁目38番地
〒503-0934 TEL 0584-89-8858(代)
FAX 0584-89-7523

Seria

領収書

コジマビックカメラ 今泉店 0280
TEL 0282-27-0363 75082
2018/12/22(土) 15:00
B5用紙ノート A罫80枚 108
セミB5ノートA罫2P 324
タテ・ヨコ自在修正テープ 108
修正液ペンタイプ 108
蛍光サインカー2ビックグリーン 108
ジェットストリーム細字0.7水色軸 324
ジェットストリーム細字 108
ジェットストリーム細字 108
合計 ¥1,296
12点 (内、消費税等 96)
お預り ¥1,300
お釣り ¥4

商品不良は返品・交換承ります。
お客様ご都合の場合レシートと商品
(開封済とお客様注文除く)を下記
期間内にお持ちください。
<返品・交換期間>
雑貨 2018/12/22~2019/01/22
食品 2018/12/22(※)
※店外に出られていない場合に限る



③

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	公明党議員会	科 目	その他の経費
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当			
入野 8月~12月分 16,145円×1/6 = <u>2,690円</u>			

④

領 収 証

入野 登志子 様

金額 ¥16,145

但 平成30年8月分~平成30年12月分
インターネット接続料として

平成30年12月16日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式会社

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX0282-



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	公明党議員会	科 目	その他の経費
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当			
小久保 8月~12月分 16,145円×1/6 = <u>2,690円</u>			

領 収 証

小久保 かおる 様

金額 ¥16,145

但 平成30年8月分~平成30年12月分
インターネット接続料として

平成30年12月10日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式会社

〒328-0024 栃木県栃木市藤岡町43-5

TEL0282-25-1811/FAX0282-25-1812